

3853 欧州 18カ国の旅：オーストリア・ウィーンへの行程

ドイツ・ミュンヘンを出発したのは、1月4日。帰国は、日本着1月19日。

まだ、2週間余ある。思えば、日本出発は11月25日。

ドイツ・フランクフルト経由、スペイン・マドリード。そして、スペイン領のカナリア諸島、南アフリカに近いテネリフに、1週間滞在。その後、欧州各国を周遊。

旅を楽しむなら、4泊から1週間程度が、一番いいように思う。

日頃から節約して、使ったつもり預金、旅の資金を貯蓄。これは価値観の問題。

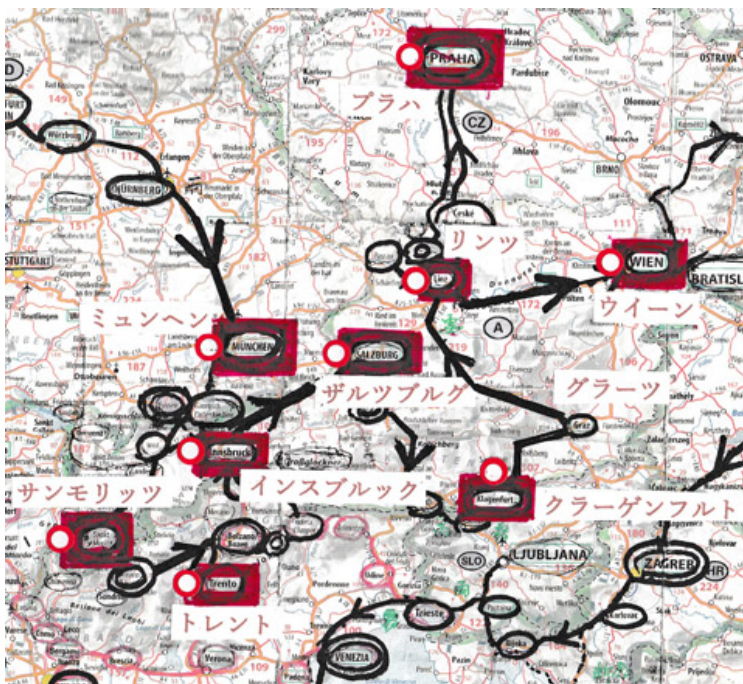
長期のひとり旅。人生と同じで、久楽の人生、形あるものは残らなかったが、無形の心の財産が残った。何の後悔もない。今の最大の関心事は、心身の健康。

この旅も、安全と健康、我慢最優先。運・鈍・根。大切なのは、自立に自律。自己責任。

依頼心なし。もし確かなものあるとしたら、積み重ねた自分自身。

前向きな気力が、絶対条件。今一人の自分自身がライバル。モチベーションの維持。

鼓舞して、我が身のしつけ。何しろ、性分は、頑張り屋だが、気分屋で、怠け者の一面がある。



まず、大変だろうと想像しながらも、スイス・サンモリッツを目指した。

人生も、地球ひとり旅も、選択と決断の繰り返し。

果敢に挑戦するタイミング。また、冷静にダメなものダメ。退却、断念する決断と考動。

おそらく、そうした場面に遭遇するだろう。覚悟して… 出発。



当然のことながら、国境は、それ相応に、

人が近づけないような立地にある。

結果としては、無事、帰国できたのだが、今となれば、

貴重な体験で面白かった。心の財産がまた一つ、積み重なった。

